1

日

就労継続支援A型事業所における地域連携活動実施状況報告書

事業所名	みらいわーく
住 所	大阪市北区天神橋3丁目10-17 天神橋藤本興産ビル601
電話番号	06-6357-6315

事業所番号	2714102122	
管理者名	藤宇麻里	
対象年度	令和6年度	

地域連携活動の概要

<活動内容>

活動場所: ミヤビ第一ビル及びエスポワールミヤビ

実施日程: 2025年4月~2026年3月(週2回

実施概要: 廊下・トイレ・給湯室・非常階段・駐車場

ゴミ置き場・エントランス等の清掃

|利用者数: 1ユニット1~3名で作業を実施

<目的> 地域連携活動のねらい

地域の一員として貢献することで、共生社会の実現を目指し、地域の理解と協力を得ることを大きな目的としています。

地域にとってのメリット

障がいのある方が地域で活動することで、地域住民や企業が福祉に対する理解を深め、共生社会の意識が高まります。

対象者にとってのメリット

地域の人々と関わる機会が増え、社会参加の意識が高まり、自己肯定感の向上につながると考えます。

<成果> 実施した結果

利用者さんの就労意識の向上やスキルの習得は元より、地域からの信頼獲得にもつながったと考えます。

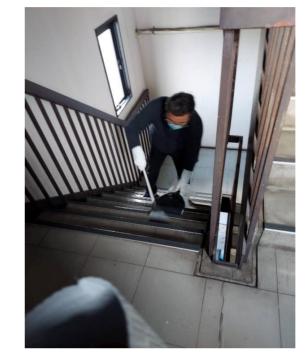
得られた成果

障がいのある方々が地域の一員として貢献できることを知ってもらい、福祉に対する理解が広がった。また作業指示の理解、時間管理、報告・連絡・相談の習慣が身につき、今後の就労移行に向けた 準備が進んだ。

課題点

作業時間や内容を利用者さんの特性に応じて調整し、適切な休憩時間を確保する。また作業手順のマニュアル化、定期的なフィードバック、OJT(実地研修)を実施し、技術向上をサポートする。

<活動の様子>









連携先の企業等の意見または評価

連携した結果に対する意見または評価

廊下やトイレ、給湯室などがいつも清潔に保たれており、入居テナントからの満足度が向上しました。また定期的に作業報告もいただけるので、安心して任せられます。 定期的に清掃してくれることで、居住環境が格段に改善しました

今後の連携強化に向けた課題

障がい者の就労に対して慎重な企業も多く、受け入れをためらうケースがあるので、率先して就労の機会を増やして行きたい。 施設外就労に慣れない利用者が、不安を感じて継続が難しくなるケースがあるので、スタッフの方と協力して合理的配慮の理解を深めたい。 利用者の意欲を高めるため、定期的に「表彰制度」や「達成感を得られる仕組み」を導入したらどうか。

連携先企業名	有限会社ミヤビ	担当者名	木下 久義
--------	---------	------	-------